

# ホッケー競技の魅力

## ①競技を始めたきっかけ

- ・先生や友達の誘い
- ・びわこ国体を契機
- ・小学・中学時代から

## ②競技に関わっておられる方の思い

- ・2024滋賀国スポ優勝
- ・滋賀県を盛り上げたい
- ・ホッケーが好き

## ③初めてその競技をした時の気持ち

- ・遊びの一環
- ・不安 ⇒ 徐々に楽しく

## メンバーの感想

- ・ボールを勢いよく打つのが難しい。
- ・スティックでのボール操作が難しい。
- ・なれない動きだからやりにくかった。 など

# ホッケー競技の魅力

## ④ホッケー競技の魅力

- ・スティックを使って、ドリブルしながら進むところ
- ・ゴールを決めるところ(得点シーン)
- ・得点をとるために、精一杯やるところ
- ・スピーディーな試合展開で、見ている人も楽しいところ



## メンバーの感想



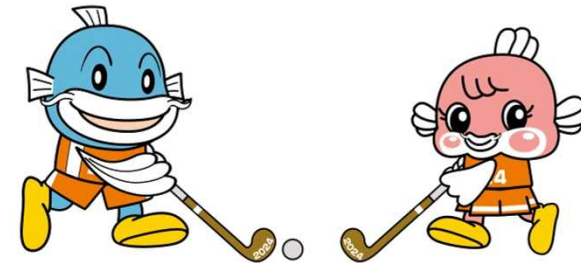
- ・スティックで相手を抜くところ
- ・チーム内での一体感が生まれる。(チーム内での協力が必要)
- ・スピーディーなゲーム展開で、見ている人も楽しい。
- ・思いっきり走れる
- ・試合はしんどいけど、終わったら達成感を感じることができた。
- ・スティック一つで色々な技ができる。
- ・スティックでボールを打った時の音や爽快感が味わえる。
- ・練習したら上手になるところ

# ホッケー競技の魅力

## ⑤競技人口が少ない原因について

### メンバーによる分析

- ・どこにホッケーのチームがあり、どこで練習しているかを知らない。
- ・学校の授業で取り組むことがない。
- ・スティックを使ってのボールコントロールが難しそう。
- ・『体力が必要だ』と敬遠されがちではないか。
- ・ホッケーの認知度が低い(ホッケーといえば、アイスホッケー)
- ・世界で日本代表チームが勝てていない。
- ・障害のある人の競技種別がない。



## ⑥競技の普及のために実践していること

- ・テレビ、新聞、インターネット、SNS ⇒ 体験会の実施
- ・個人的に30年近く、中学生の指導に関わっている。  
(中学生が少ないので、中学年代が増えるように)